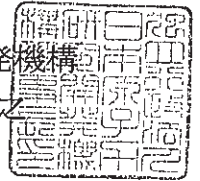




24 原機 (総) 020
平成 24 年 6 月 22 日

原子力委員会原子力発電・核燃料サイクル技術等
検討小委員会での検討に関する検証チーム長
内閣府副大臣 後藤 斎 殿

独立行政法人日本原子力研究開発機構
理事長 鈴木 篤 之



検証のための調査への協力について (回答)

平成 24 年 6 月 14 日付け府総第 348 号をもって依頼のありました標記について、別紙のとおり回答いたします。

[連絡窓口]

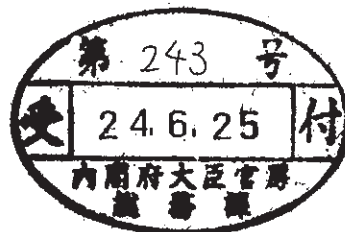
独立行政法人日本原子力研究開発機構
総務部総務課



〒100-8577 東京都千代田区内幸町 2-2-2
富国生命ビル 19F

TEL :

以上



(1)勉強会等の一覧

日時 ^{*1}	会議体の名称 ^{*1}	開催場所 ^{*1}	出席者(出席した者を含む) ^{*2}	主な内容 ^{*1}	配布資料名 ^{*3}	メモ ^{*1}	関連Eメール ^{*4}
平成23年11月17日(木)、18:00~	原子力発電・核燃料サイクル勉強会(1回目)	742会議室	家田、A	・炉内処理工場の止められた場合のデブリリット ・フェードアウトシナリオとなった場合のデブリリット	①炉内処理工場の止められた場合及び炉内からフェードアウトした場合のデブリリット ②高速炉サイクル技術開発の意義	-	
平成23年11月24日(木)、16:00~	原子力発電・核燃料サイクル勉強会(2回目)	共用第4特別会議室	佐賀山、梅木(?)、家田、A	・原子力比率を削減した場合のケーススタディにおける 中期、長期の問題点の抽出	-	-	
平成23年12月8日(木)、16:00~	原子力発電・核燃料サイクル勉強会(3回目)	1015会議室	佐賀山、梅木、家田、A、B	・原子力比率を削減した場合のケーススタディにおける 中期、長期の問題点の抽出(費用面も含め)	-	-	
平成23年12月15日(木)、14:00~	原子力発電・核燃料サイクル勉強会(4回目) (注)案内メールでは、(9回目)	1015会議室	佐賀山、梅木、家田、A、B	・FRの意義について	①技術等検討小委員会対応 (高速炉サイクル開発について小委員会での議論の方法、テーマ案)	○	
平成23年12月27日(火)、16:00~	原子力発電・核燃料サイクル勉強会(第5回)	1015会議室	梅木、佐賀山、家田、A、B	・軽水炉サイクルの特性について	-	-	
平成24年1月12日(木)、16:00~	原子力発電・核燃料サイクル勉強会(第6回)	1015会議室	佐賀山、梅木、家田、A、B	・高速炉サイクルの特性について	①高速炉サイクル開発の課題・問題点の抽出 ②高速炉サイクル開発の課題・問題点に対する見解(案) ③FRサイクル開発の研究開発(R&D)施設について ④FRCTに係る設備・装置について ⑤各国の高速炉サイクル開発の状況(ドラフト:20106、FR) ⑥採用北極圏調査研究(FS)の展開 ⑦次世代原子炉について(Gen-IV等) ⑧A Technology Roadmap for Generation IV Nuclear Energy Systems ⑨LWRとFRの燃焼炉(FR)の導入比率について	○	
平成24年1月18日(水)、16:00~	原子力発電・核燃料サイクル勉強会(第7回)	1015会議室	佐賀山、家田、A、B	・軽水炉サイクルオプションの検討について	-	-	
平成24年1月26日(木)、17:00~	原子力発電・核燃料サイクル勉強会 (高速炉サイクル)	1015会議室	佐賀山、梅木、家田、A、B	・1/12サイクル勉強会(高速炉サイクル時の管理事項 (高速炉サイクルのオプション)) ・1/24技術小委のアクション事項に関する作業依頼	①高速炉サイクル研究開発の進め方について ②判断時期の決定について	○	
平成24年2月2日(木)、16:00~	原子力発電・核燃料サイクル勉強会 (軽水炉・高速炉サイクル)	743会議室	佐賀山、梅木、家田、A、B	○1/18サイクル勉強会(軽水炉サイクル)議の審議事項 ・各評価項目における軽水炉・ガンナリオとの相関 ・原子力の技術力の維持 ・立地地域における原子力の雇用効果 ○技術小委ステップ2対応 ○分組に基づく資料集提示 ○技術小委ステップ2対応 ・技術小委の各委員から提出された書面に基づく作業分組の決定	①「ステップ1」の技術選抜の組合せの決定に関するコメント ②「ステップ2」の技術選抜の組合せに関するコメント ③加速炉選抜技術選抜システム ④15 FRとFRは技術的観点、「15」フランチのフェニックス」 ⑤サイクルオプションの評価の観点関連Q&A-AEA分-	○	
平成24年2月9日(木)、10:00~	サイクル勉強会	743会議室	梅木、家田、A、E	・ステップ1の対応終了確認 ・ステップ2の整理作業 ・各政策選抜と合った場合の既設発電所への影響 ・想定Q&A	①短中期の選抜と長期の選抜との組合せに関するコメント	○	
平成24年2月14日(火)、16:00~	サイクル勉強会	743会議室	佐賀山、家田	○技術小委ステップ2対応 ・政策選抜の議論 ・シナリオの議論 ○技術小委ステップ2対応 ○2/16の資料情報提供 ○その他	①核燃料サイクルの技術選抜後及び評価軸について(改訂版) ②仏西のフェニックスで発生した出力変動について ③廃棄物:放射性廃棄物の発生量	○	
平成24年2月16日(木)、17:00~	サイクル勉強会	743会議室	佐賀山、家田、B、D、E	・スケジュール ・放射性廃棄物発生量について(ステップ1技術選抜後・評価軸の一部) ・技術力維持・人材育成 ・政策選抜後(ステップ2)	①前提条件の整理表(平成24年2月15日版)	○	-

(1)勉強会等の一覧

日時 ^{*1}	会議体の名称 ^{*1}	開催場所 ^{*1}	全出席者(出席した者を含む) ^{*2}	主な内容 ^{*1}	配布資料名 ^{*2}	メモ ^{*3}	関連Eメール ^{*4}
平成24年2月24日(金)、10:00～	サイクル勉強会	743会議室	佐賀山、梅木、家田、A、B、D	○2/23技術小委のアクション事項確認 ○技術小委ステップ2対応 ・3/1技術小委のアイテム確認(重要課題:国際関係) ・政策推進指針の議論 ○シナリオの議論 ○その他 ・3月のサイクル勉強会日程調整	—	○	○
平成24年3月2日(金)、18:00～	サイクル勉強会	743会議室	佐賀山、家田、A、B、D	—	—	—	○
平成24年3月8日(木)、17:00～	サイクル勉強会	743会議室	家田、A、D	・スケジュール ・第14回策定会議(2/28)の宿題対応について ・ステップ3のシナリオの設定について ・ステップ3のシナリオの定数詳細について ・ステップ2(3?)の整理表	—	○	○
平成24年3月12日(月)、13:00～	ステップ3向け評価条件打合せ	743会議室	家田、A、E、F	○技術小委ステップ3対応 ・入力条件に関する打合せ	①調整事項 ^{*5} ②定数評価の主な前提条件(序) ^{*5}	○	○
平成24年3月22日(木)、17:00～	サイクル勉強会	743会議室	佐賀山、家田、A、B	・第10回小委の資料の内容確認 ・計算条件(発電設備容量)と計算ケースについて ・シナリオ評価の結果について	①シナリオ評価の結果(途中経過) ^{*5}	○	○
平成24年3月29日(木)、17:30～	サイクル勉強会	743会議室	佐賀山、家田、A、B、E、F	○第10回技術等検討小委におけるアクション事項確認 ○4/12に提示する内容の確認 ○シナリオ定性評価内容の確認 ○その他	—	○	○
平成24年4月6日(金)、15:00～	サイクル勉強会	743会議室	佐賀山、家田、A、B、C、E、F	・第11回技術等検討小委委員資料について ・第3ステップの取組、2030年以降(原子力比率Ⅱのケース) ・シナリオ評価の結果(短期のサイクル数量評価の途中結果) ・核燃料サイクルを巡る国際的視点:国際貢献 ・RPP5年遅れの置きの影響	①シナリオ評価の結果(短期のサイクル数量評価の途中結果) ^{*5}	○	○
平成24年4月12日(木)、17:00～	サイクル勉強会	743会議室	家田、青砥、安部、A、B、E	○第11回技術等検討小委におけるアクション事項確認 ○4/19に提示する内容の確認 ○その他	①シナリオ評価(長期のサイクル数量評価の前提条件案)	—	○
平成24年4月16日(月)、15:00～	サイクル勉強会	743会議室	佐賀山、家田、A、B、E	—	①原子力比率Ⅱにおける2030年以降の評価	—	○
平成24年4月19日(木)、17:00～	サイクル勉強会	743会議室	佐賀山、安部、A、B、E、F	○第12回技術等検討小委におけるアクション事項確認 ○その他	—	—	○
平成24年4月24日(火)、17:00～	サイクル勉強会	743会議室	佐賀山、家田、安部、A、B	—	—	—	○

*1:内閣府からの会議案内Eメール内容を中心に記入
開催場所は、全て中央合同庁舎4号館内

*2:JAEA出席者(聞きとりによる、出席したものを含む)の所属・役職

- 佐賀山 次世代原子力システム研究開発部門長
- 梅木 経営企画部部長(～H24.3)
- 家田 次世代原子力システム研究開発部門プロジェクト推進室長(～H24.3)
- 安部 経営企画部部長(H24.4～)
- A 次世代原子力システム研究開発副部門長
- B 次世代原子力システム研究開発部門プロジェクト推進室長兼業務(H24.4～)
- C 経営企画部
- D 経営企画部
- E 次世代原子力システム研究開発部門
- F 次世代原子力システム研究開発部門

*3:別に添付するJAEA作成配布資料/メモ

- *4:別に添付する関連Eメール。たとえば一つのメールで複数の勉強会日程の配達や一つの勉強会に複数の関連Eメールがある場合もあるので、必ずしも一対一対応ではない。
- *5:情報公開請求の手続き(第三者の確認を含む)所要の手続き(関係上、資料の提出を差し控えます)。